取扱説明書保存用

チェアリフター

Chair Lifter

LA-20LF

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。「取扱説明書」はいつでも使用できるように、見やすい場所に大切に保管してください。

Rehabilitation SAKAI

01-055⑤G1

≪現場用≫

取扱説明書

チェアリフター

Chair Lifter

LA-20LF

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。「取扱説明書」はいつでも使用できるように、見やすい場所に大切に保管してください。

Rehabilitation SAKAI

01-055⑤G1

安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、
各注意事項を読んで必ずお守りください。

表示の意味は次のようになっています。

⚠ **危険 ・・・ 取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負うことに至るもの**

⚠ **警告 ・・・ 取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの**

⚠ **注意 ・・・ 取り扱いを誤ると、傷害または物的損害の発生が想定されるもの**

下記の注意事項は、本文からの抜粋です。

⚠ 危　険
１．入浴用車椅子を上昇させた位置で入浴者を前かがみの状態にしたり、フットレストに立たせたりしないでください。また、入浴用車椅子のリクライニングを戻すときは、ゆっくりと注意しながら行ってください。衝撃を与えたり、車椅子全体を持ち上げるとリフターのストッパーがはずれ椅子が落下する恐れがあります。
⚠ 警　告
１．リフターに入浴者を乗せた状態で移動しないでください。 **２．車椅子のロックを解除する場合には、昇降台が最下端になっていることを確認してください。** **３．入浴用車椅子をセットする場合には、昇降台のキャスターがロックされていることを確認してから行ってください。**
⚠ 注　意
１．昇降台の上昇・下降は、周囲の安全・障害物などに注意して行ってください。 **２．充電中は、昇降させないでください。** **３．充電用コネクターには、水をかけないでください。** **４．バッテリーの充電は、付属の専用充電器で行ってください。**

目　次

１．用途及び特長 …… 2

２．構成 …… 2

３．各部の名称 …… 3

４．ご使用になる前に …… 4

４－１ 充電について …… 4

５．操作方法 …… 5

５－１ 電源について …… 5

５－２ 入浴用車椅子のセッティングについて …… 5

５－３ リモコンスイッチについて …… 6

５－４ 入浴用車椅子のロック解除について …… 7

５－５ リフターの移動について …… 7

５－６ 充電について …… 8

５－７ キャスターについて …… 8

６．その他の使用上の注意 …… 9

７．お手入れの仕方 …… 9

８．このようなときには …… 9

９．機器の保守・点検について …… 10

10．保証とアフターサービス …… 11

11．仕 様 …… 12

１．用途及び特長

- **用途**

　本リフターは、据置型車椅子式入浴装置ライラックイオの使用の際、入浴作業の介助性を向上させるために入浴者を乗せた入浴用車椅子を昇降させるものです。

- **特長**

　本リフターは、内蔵バッテリーを電源とする電動アクチュエーター駆動方式でリモコンスイッチにより、入浴用車椅子の座面を床面より 450～650㎜の任意の高さに設定できます。

　キャスターによって浴室内を移動することができます。

　使用できる車椅子は入浴用車椅子 LA-200C です。

２．構成

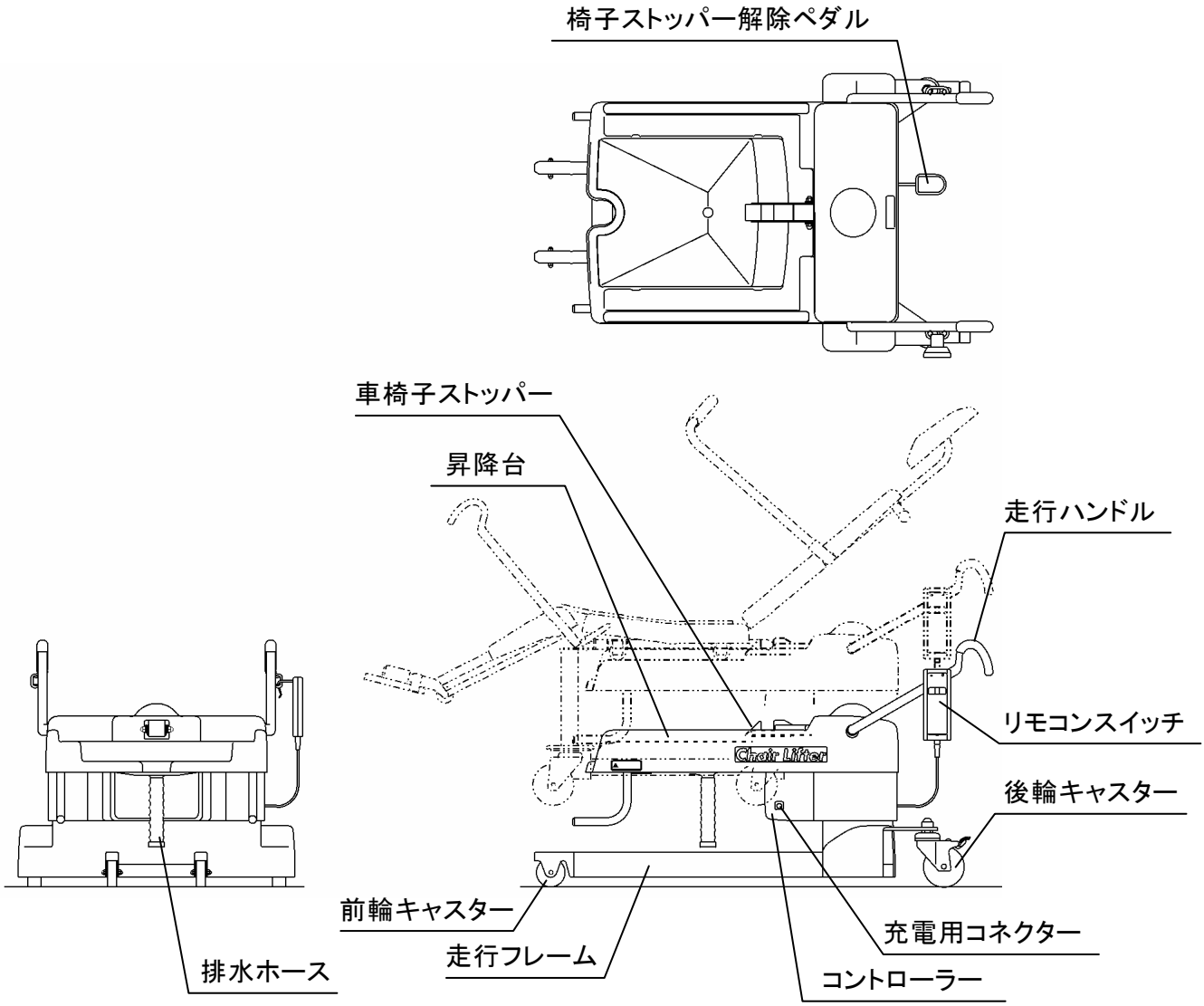
- チェアリフター本体　・・・・・1台

- 付属品

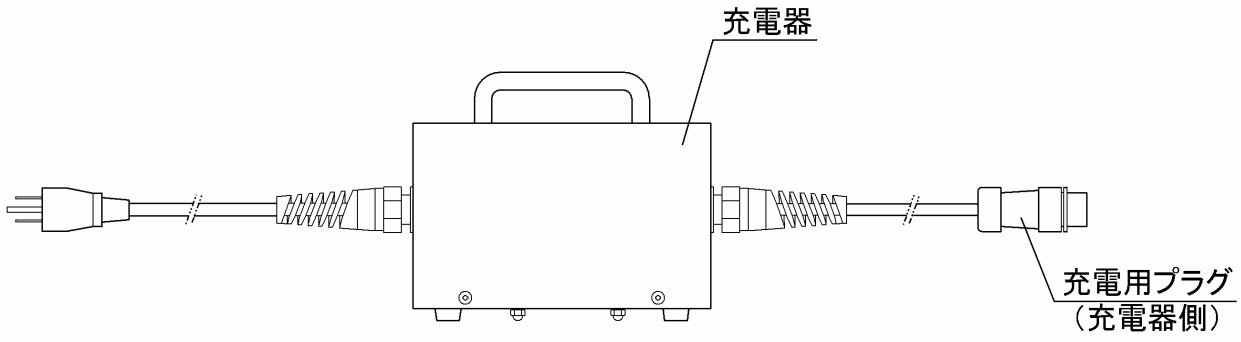
　充電器　・・・・・1ｾｯﾄ

３．各部の名称

• チェアリフター本体



• 充電器



４．ご使用になる前に

ご使用前に本製品についてP.10の**始業点検項目**にもとづき、始業点検を実施してください。またこれ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになられていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、電源を切って最寄りの営業所にご連絡ください。

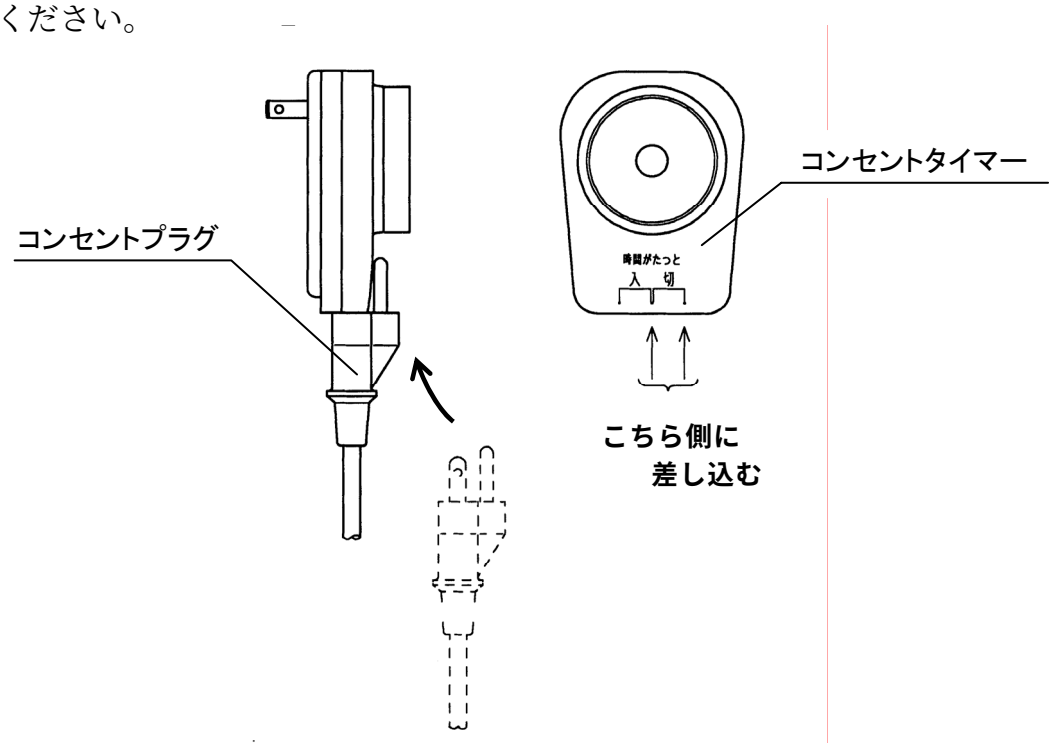
破損、異常を感じたままのご使用は、危険ですから絶対におやめください。

４－１ 充電について

(1) 本製品は出荷時に充電されていますが、使用前には必ず充電してください。

⚠ **注意**	**付属の専用充電器以外は使用しないこと** バッテリーの充電性能や寿命に悪影響を与える恐れがあります。

(2) 夜間や休日の充電など、12時間を越えて充電が行われそうな場合は、付属のコンセントタイマーを使用してください。「時間がたつと切」の方に充電器のコンセントプラグを差し込み、ダイヤルを回して時間設定し充電を行ってください。



⚠ **注意**	**12時間以上充電しない** 12時間以上充電させると過充電になり故障する恐れがあります。

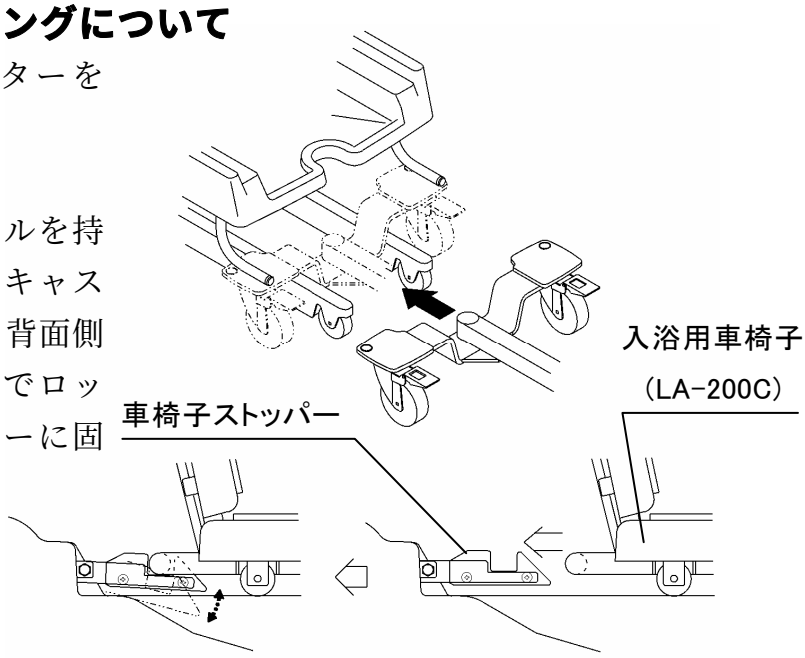
５．操作方法

５－１ 電源について

使用前には、必ず充電してください。
バッテリーが消耗すると充電警報音がなります。
警報音がなりましたら使用を止め、再充電してください。
（充電については５－６参照）

５－２ 入浴用車椅子のセッティングについて

(1) チェアリフターのキャスターをロックします。
(2) 最下端まで下降させます。
(3) 入浴用車椅子の進退ハンドルを持ち、チェアリフターの先端キャスターフレームを目印にして、背面側から移動すると所定の位置でロックし入浴用車椅子がリフターに固定されます。



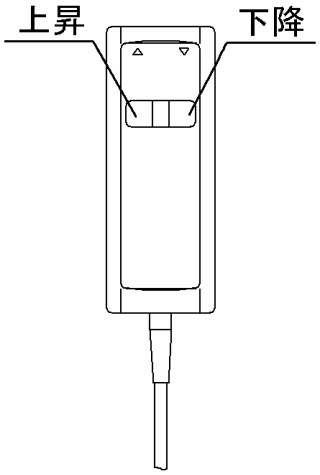
⚠ 注意	
	セッティング前に昇降台上面を確認 障害物がないことを必ず確認してください。
	昇降台が最下端になっていることを確認 昇降台が上がっている状態でセッティング動作をすると、車椅子が当たり故障する恐れがあります。
	車椅子上の入浴者は、手すりと安全ベルトを使用する 入浴者が落下する恐れがあります。
	キャスターを必ずロック チェアリフターのキャスターをロックしていないと急に動き出し事故につながる恐れがあります。
	必ず入浴用車椅子の方を移動してセッティングする チェアリフターの方を移動してセッティングさせると車椅子ストッパーにうまくロックされない場合があります

5－3 リモコンスイッチについて

(1) 本体のキャスターをロックします。

(2) 上昇：リモコンスイッチの△上昇スイッチを押すと昇降台が上昇します。
スイッチより指を離すと止まります。

下降：リモコンスイッチの▽下降スイッチを押すと昇降台が下降します。
スイッチより指を離すと止まります。



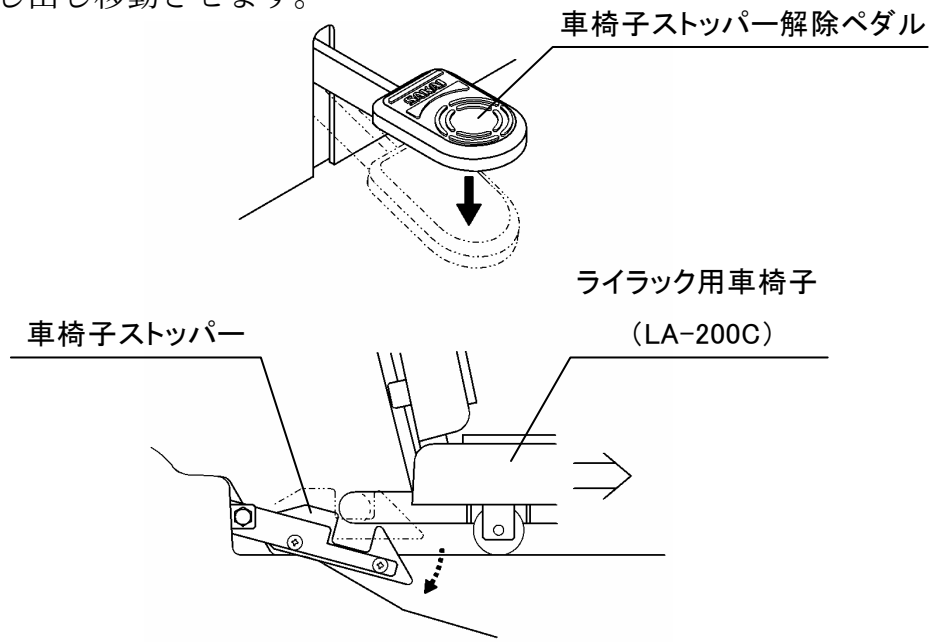
リモコンスイッチ

⚠ 危険	**上昇位置での入浴者の状態に注意** 入浴者が前かがみの状態は、前方へ転倒する恐れがあります。入浴用車椅子の手すりを使用して、手すりより前方へ身体が乗り出すことのないようにしてください。またフットレスト上に立ち上がるような動作はしないでください。

⚠ 注意	**スイッチを押す前に、車椅子とリフター本体のロックを確認する** ロックが不十分な場合、落下する恐れがあります。また、キャスターもロックしてください。
	リフターの昇降時は、周囲及び入浴者の安全に注意 動作範囲内に他の入浴者や障害物がないことを必ず確認してください。また、入浴者の手足のはみ出しなどに注意してください。

５－４ 入浴用車椅子のロック解除について

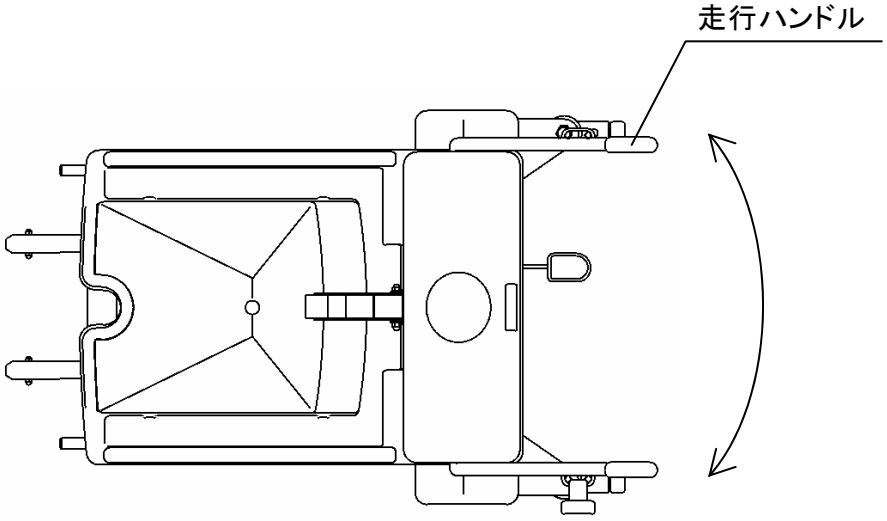
入浴用車椅子のロック解除は、ストッパー解除ペダルを踏み入浴用車椅子を前方へ押し出し移動させます。



⚠ 警告	**車椅子ロック解除前に昇降台位置を確認** 必ず昇降台が最下端まで下降し、車椅子のキャスターが、床面に接していることを確認してください。

５－５ リフターの移動について

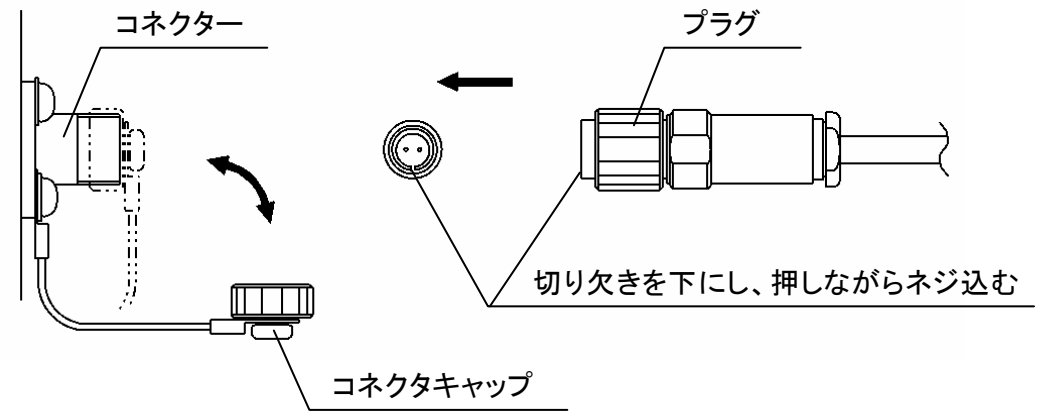
本リフターを移動する場合は、走行ハンドルを持ち後輪にて方向を変えながら前進します。あるいは、走行ハンドルを持ち引っ張りながら方向を変え移動します。尚、昇降台を上昇させ走行ハンドルを高い位置にすると楽に移動が行えます。



5－6 充電について

使用後は、次の手順で必ず充電を行ってください。

(1) 本体の水気、特にコネクタキャップ付近の水気を十分に拭き取ります。
(2) 本体のコネクタキャップを外し、充電器のプラグを接続します。
(3) 充電器の電源プラグをコンセントに差し込みます。
(4) 充電が終了したら電源プラグを抜き、プラグを外し、本体コネクターにコネクタキャップを取付けます。プラグを外すときは、コードを持って引き抜かないで、正しくプラグを持って取外してください。

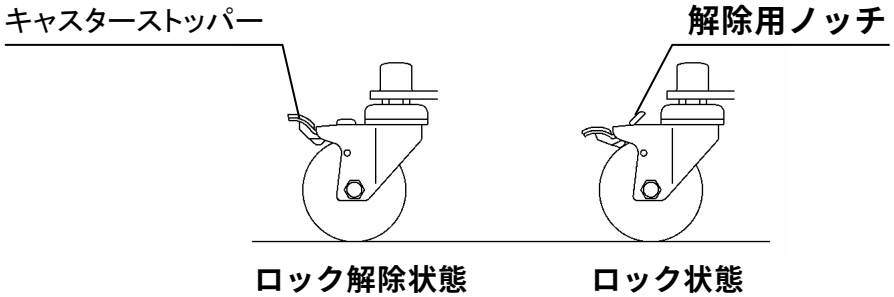


⚠ 注意	**乾燥した場所で充電及び保管** 漏電等を避けるため、浴室や湿気の多い場所で使用しないでください。使用後は、充電器の電源プラグをコンセントから抜いて保管してください。
	充電中は昇降させない 故障する恐れがあります。

5－7 キャスターについて

後輪２輪には、キャスターのロックが付いています。

(1) キャスターストッパーを踏み込むとロックが掛かります。
(2) 解除用ノッチを踏むとロックが解除されます。



⚠ 警告	**キャスターを必ずロック** 洗浄・清拭及び充電する際、キャスターをロックしてないと、急に動きだし事故につながる恐れがあります。

６．その他の使用上の注意

⚠ 注意	**リフターに車椅子を乗せたまま移動させない** 入浴者が落下する恐れがあります。
	使用後は、必ず昇降台を最下端まで下降させておく 事故を防止します。
	充電コネクター部には水をかけない 水がかかると電気系統の故障の原因になります。
	この製品は、一部に天然ゴムを使用しています かゆみ、発赤、蕁麻疹、むくみ、発熱、呼吸困難、喘息様症状、血圧低下、ショックなどのアレルギー性症状をまれに起こすことがあります。このような症状を起こした場合には、直ちに使用を中止し、医師に相談し、適切な措置を施してください。

７．お手入れの仕方

(1) リモコンスイッチは雑巾等で軽く拭く程度にしてください。

(2) ステンレス部は、水滴をそのままにしておくと水垢が残り汚くなります。乾いた布で水滴をきれいに拭き取ってください。

８．このようなときには

症　　状	原　　因	対　　策
スイッチを 押しても動かない。	バッテリーの容量不足	充電を行ってください。 (5-6.充電について参照)
充電したのに動かない。	電気回路のトラブル	最寄りの営業所に ご連絡ください。
上昇するが 下降しない。	電気回路のトラブル	最寄りの営業所に ご連絡ください。
上昇中に 変な音がする。	アクチュエーター 又は機械的トラブル	最寄りの営業所に ご連絡ください。

・ご使用中万一故障が発生したら、ただちに作業を中止してください。

・その他 ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所にご相談ください。

９．機器の保守・点検について

本製品については、機器の管理者の方が以下の点検項目にもとづき、必ず始業点検（日常の製品使用前）を実施してください。

また長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、機器が正常に動作するか十分な点検を行ってください。

点検時に異常が発見された場合は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。（なお清掃等の簡単な保守は機器の管理者等によって実施するようお願いいたします）

始業点検項目

区分	点検内容	点検方法
外観	周囲の障害物の有無	目視
	部品（車椅子ストッパーなど）のガタつき、取付ネジの緩み、脱落	目視 及び、触って確認
	キャスターの緩み、ガタつき、抜け出し、車輪の摩耗	目視
機能	キャスターの動き	方向・回転ともスムーズに動くことを確認
	キャスターのロック	キャスターのロックを掛けてキャスターの回転と首振りのロックを確認
	バッテリーの充電状況	警報音が鳴らないか確認
	昇降動作	昇降・停止がスムーズで異音のないことを確認

10．保証とアフターサービス

10－１ 保証書と保障期間

保証書はよく読んで大切に保管してください。保証書がありませんと保証期間中でも代金を請求させていただく場合があります。

保証期間につきましては、正常な状態でご使用いただきながら故障した場合、本体フレームは５年間、それ以外は１年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

10－２ 修理を依頼される場合

(1) 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

機種名　：　*LA-20LF*

お買い上げ年月：　　年　　月

故障状況(できるだけ詳細に)

住所，氏名，電話番号

(2) メーカーより指示のあるとき以外は、決してあけたり分解しないでください。

10－３ 定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全に使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めします。詳しくは「保守点検契約のお勧め」をご覧になるか、弊社最寄りの営業所へお問い合わせください。

10－４ 損耗品

（使用により、磨耗･劣化･変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

- 正常な使用において、交換の目安が**約２年**のもの。
  バッテリー / 作動油
- 正常な使用において、交換の目安が**約３年**のもの。
  キャスター / 油圧ホース＆チューブ / 排水ホース

点検の時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。点検して必要により有償交換いたします。

11. 仕 様

適用車椅子	ライラックイオ入浴用車椅子 LA-200C
外形寸法	1120(L)×680(W)×605～805(H)㎜
昇降ストローク	200 ㎜ (車椅子座面高さ 450～650)㎜
駆動方式	電動アクチュエーター (バッテリー式)
電源	DC24V
バッテリー充電時間	最大 12 時間
バッテリー寿命	約 2 年
昇降回数	約 50 回 (体重 60 kgの入浴者の場合)
最大搭乗質重(入浴者)	約 100 kg
材質	フレーム：ステンレス 水受盤：塩ビ製 カバー：塩ビ製
質量	約 48 kg
付属品	充電器

注）1．昇降回数は、入浴者の体重により変動します。
　　2．都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。